



【連載第3回】純正指定エンジンオイル  
 エルフ・プレイアードの性能を知る  
**本国ラボによるデータが  
 OW-30の安心を裏付ける**

Photo: Takamasa Miyakoshi Text: Shinya Yamamoto

LUBRICANTS JAPAN CO.LTD. / JP-TOKYO

ベースオイルを100% PAOとして  
 いるために冷間での始動性にも優  
 れるのがレ・プレイアードの特徴で  
 す。じつは、同等のオイルが北欧や  
 ロシアなどでハイパワーターボ向け  
 として人気があるのです。

**オイル分析で再確認できたこと**

- ・OW-30でもEJターボに使って問題ない
- ・3000km程度ではオイルは傷んでいない

OW-30という粘度のエンジンオイルはボクサーターボにはア  
 ンマッチではないか? という不安を解消すべく、エルフの生  
 まれ故郷であるフランスのラボで使用済みオイルを分析した。  
 結論からいえば、全く問題ないという数値が並んだ

**3000PS超のEJターボで  
 3000km使用では無問題**  
 エンジンオイルは硬いほうが安  
 心。たしかに、それが正しいという時  
 代もあったが、むしろ適切な粘度の  
 オイルを使うべきだ、というのが最  
 近のトレンドである。スバル純正指  
 定オイル「エルフ・レ・プレイアード  
 OW30」の考え方は、そうしたレン  
 ドをリードするもの。潤滑性能・保護  
 性能を満たしているのであれば、粘  
 度は柔らかいほうが、燃費にも有利  
 だ。そして、適切な粘度を選ぶこと  
 によりエンジンのフィードバックが  
 気持ちよくなる、という。  
 ただ、とくにターボエンジンでは  
 ノッキング防止のために燃料を多め  
 に噴射して燃焼室を冷却すること  
 があり、そのためにエンジンオイル  
 が燃料で希釈されてしまつことが  
 ある。いわゆる硬いエンジンオイル  
 が安心というのは、燃料希釈でオイ  
 ルが薄まって、十分な粘度を維持  
 できるから、というのが理由のひと  
 つ。そしてEJ型のターボエンジン

は、燃料冷却が多めという話もある。  
 だからボクサーターボには硬いオイ  
 ルがマッチするというのが、これま  
 での主張だったはずだ。  
 そこで、今回ブーストアップなど  
 により300馬力オーバーへとライ  
 トチューンを受けたEJ25ターボエ  
 ンジンに「エルフ・レ・プレイアード  
 OW30」を注入。約3000kmの走行  
 後に、フランス本国にある研究所に  
 使用済みオイルを送つて、状態を分  
 析してもらつたことにした。これによ  
 ってボクサーターボとOW30という  
 柔らかいオイルのマッチングが確認  
 できるはずだ。  
 結論からいえば、3000km程度  
 では、このオイルはまったく問題が  
 なかった。酸化を示すペーサンバ  
 ーや各温度での動粘度は新品同様  
 の数値。金属の混入もほとんどなく、  
 つまり金属表面保護性能はほぼ完  
 璧だといえる。そしてポイントにな  
 るのが混入物の分析結果。水、クーラ  
 ント、ガソリンともオールグリーン  
 (問題なし)なのだ。つまり、燃料冷却  
 による希釈は起きていないというこ  
 と。  
 サンプルはひと世代前のBP型ア  
 ウトバックで、ブーストアップして  
 いるというからスタンダードよりは  
 厳しいはずだが、燃料希釈を心配し  
 ないのは、前号でも紹介してい  
 るように、今回のサンプルにおいて  
 は走行時の油圧もチェックしてい  
 るが、そこでも問題は生じていない。で  
 あれば、抵抗が少なくフィードバック  
 に優れた柔らかいエンジンオイルを  
 使わないという手はない。ずっと硬  
 めのオイルを使っていたならば、よ  
 り回転上昇の気持ちよさが味わえ  
 るはずだ。  
 また「エルフ・レ・プレイアードO  
 W30」の特徴は、他社のOWオイルと  
 比べても低温時の流動性限界に優  
 れている点にある。具体的には、氷点

下になるような環境でのエンジン始  
 動がスムーズで、なおかつ内部パー  
 ツを傷めづらいつつということにもなる。  
 冬場の温度的に厳しい地域、ウィン  
 タースポーツを楽しむ、そうしたシ  
 ーンでボクサーエンジンを使うオー  
 ナーには、この冬に向けて選んでみ  
 てほしい。ターボでも問題ないこと  
 は、今回の分析結果から理解できる  
 と思う。またエルフが北欧などで推  
 奨しているターボ用エンジンオイル

Make and type	
oil	ELF OW30
Vehicle	subaru CBA-BPH
Component	subaru EJ25
Working time	27868K
Mileage oil	2712K

サンプルカーの  
 総走行距離、今  
 回の使用距離、  
 車両型式は表の  
 通り。比較的ハ  
 ードに走ってら  
 った。

摩耗		
鉄	ppm	4
鉛	ppm	< 1
銅	ppm	1
スズ	ppm	< 1
クロム	ppm	< 1
アルミニウム	ppm	2
ニッケル	ppm	2

金属類の混入量  
 は問題ないレ  
 ベル。ベアリン  
 グの保護が不  
 十分だと鉛や  
 銅が、ピスト  
 ンが摩耗する  
 とクロムや  
 アルミニウム  
 が検出される。

混入物		
水分	%	OK
冷却液		OK
燃料	%	OK

注目は燃料が  
 グリーン判定  
 となっている  
 こと。燃料希  
 釈の心配は  
 ない。

オイル		
ペーサンバー	mgKOH/g	9.3
動粘度 40℃	mm <sup>2</sup> /s	70.1
動粘度 100℃	mm <sup>2</sup> /s	12.4
粘度指数 Index		177

ペーサンバー  
 や動粘度の数  
 値は新品時と  
 ほぼ変わらない。  
 つまり3000km  
 程度でのオイル  
 交換は不要な  
 のだ。

**ターボからNAまで  
 普段使いに「レ・プレイアード」は  
 ディーラーのみ取り扱い**

純正オイルとして厳しいテストをクリアした「elf レ・プレ  
 イアード ZERO」は、スバルの正規ディーラーでしか  
 手に入らない、まさにスバル車のためのエンジンオイルで  
 ある。基本的に量り売りしかないが、それだけにメンテナ  
 ンスコストを抑えてくれる。価格的にも、100% 化学合  
 成油としては破格の値段を実現しているという (詳しくは  
 ディーラーにて)。



ベースオイル:  
 100% 化学合成油  
 SAE 粘度:OW30  
 ACEA 規格:  
 A3/B3 A5/B5

レ・プレイアード スペシャルサイト  
[www.pleiaades-zero.com](http://www.pleiaades-zero.com)